

看護の統合と実践【災害・国際看護論】

担当教員	荻原 麻紀 兼子 義彦 横手市消防本部 稲岡 一枝 新沼 剛	所 属	日本赤十字秋田看護大学 秋田県立リハビリテーション・ 精神医療センター 横手市消防本部 日赤秋田県支部 新沼 剛
対象学年/開講時期	第3学年/通年	単位数 (時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 国際保健の動向及び現状を学び、国際的視野で健康問題を捉え、国際保健医療協力・看護活動のあり方について考える。また、災害の概要について知り、緊急援助における看護の役割を理解する。			
授業の形式 主として講義・演習を行う。			
授業評価の基準等 試験・出席・レポート提出を総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	看護の統合と実践 災害看護学・国際看護学	医学書院

【授業計画】

回 数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	災害看護論概論	1) 災害の定義・分類・段階 2) 災害が人々の健康に及ぼす影響 3) 災害医療・災害看護の歴史 4) 災害医療の基本的知識 5) 災害に関する法や制度、地域の防災計画	①	荻 原
第2回	災害時におけるチーム医療	1) 災害派遣医療チーム(DMAT) 2) DMATにおける看護の機能と看護師の役割	①	荻 原
第3回	災害医療における救急看護	1) 我が国の救急医療の現状 2) 救急医療における看護師の役割 3) 救急医療と災害医療	①	荻 原

回 数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第4回	災害時の看護専門職者の 役割と機能 (急性期・亜急性期)	1) 災害時の看護の役割と特色 2) 緊急時の対応、トリアージ 3) 災害の時期別の看護の特色 4) 災害初期の避難所における看護活動 5) 被災者の医療ニーズ	①	荻 原
第5回	災害とメンタルヘルス	1) 災害が及ぼす心理的影響と精神保健活動 の必要性和戦略 2) 被災者に対するメンタルヘルスケア 3) 救援者の受ける心理的影響とその対策 4) 災害後のメンタルヘルスケア	①	兼 子
第6回 第7回	災害看護技術 (応急処置・心肺蘇生)	1) 災害看護技術演習① (CPR・AED・止血圧迫法) 2) 災害看護技術演習② (小児のCPR・外傷の手当・搬送法・傷病者管理法)	①	横手市 消防本部
第8回 第9回	災害時の生活支援技術	1) 災害が人々の日常生活に及ぼす影響 2) 災害時に役立つ日常生活援助技術 3) 避難所生活者の自立支援技術 4) ボランティア活動の心得 5) 資源の活用、支援ネットワーク	①	稲 岡
第10回	世界の現状を知る・想像する	1) 国際看護の定義・目的・対象 2) 世界の人々はどのような環境のもと、どのような生活をしているのか	普段から新聞・雑誌等の国際的ニュースの中で、特に人間の健康や環境に影響を与える出来事について情報を収集しておくこと。	新沼
第11回	持続可能な開発目標 (SDGs)①	1) SDGsの定義 2) SDGsの保健分野の目標 (妊産婦の健康、こどもの健康)		新沼
第12回	持続可能な開発目標 (SDGs)②	1) SDGsの保健分野の目標 (感染性疾患、非感染性疾患、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ)		新沼
第13回	国際協力における保健医療 専門機関の役割・活動の実 際	1) 国連機関、政府系援助機関、赤十字、非政府組織(NGO)の役割と活動		新沼
第14回	プライマリヘルスケア(PHC)	1) PHCの概念 2) ラクの物語の考察		新沼
第15回	社会的マイノリティへの看護	1) 在留外国人の健康問題と看護 2) 性的マイノリティの方々の健康問題と看護		新沼
修 了 試 験				

